



25 栄 産 第 233 号
平 成 25 年 8 月 9 日

長野財務事務所長 殿

栄村長 島田 茂樹 印

財政健全化計画等執行状況報告書

以下の財政健全化計画等の執行状況について、別紙のとおり報告します。

☐ 財政健全化計画

☒ 公営企業経営健全化計画

☒ 上水道事業 (簡易水道事業)

☐ 工業用水道事業

☐ 都市高速鉄道事業

☐ 下水道事業 ()

☐ 病院事業

担当課：産業建設課

職名及び氏名：主事 関谷和仁

連絡先：0269-87-3111

財政健全化計画等執行状況報告書

1. 基本的事項

団体名	長野県栄村	会計名	簡易水道会計	団体担当者	関谷和仁
承認年度	平成24年度				

2. 判定結果

項目	計画最終年度(又は改善額合計)			当初計画最終年度目標値(又は補償金免除額)		類型
	目標値	実績見込値	乖離値	目標値	乖離値	
① 地方債現在高						
② 実質公債費比率						
③ 改善額	14.5	14.8	0.3	7.8	7.0	a
④ 公営企業債現在高	374.0	385.0	▲ 11.0	474.0	89.0	c
⑤ 累積欠損金比率						
総合判定						c

3. その他

(i)計画及び前年度執行状況の公表状況

計画:平成25年 1月 公表	(☒ HP・広報紙・その他 【	】)
執行状況:平成 年 月 公表	(☐ HP・広報紙・その他 【	】)

(ii)計画及び前年度執行状況の議会への説明

計画:平成24年12月 説明
執行状況:平成 年 月 説明

類型	a
----	---

(単位:百万円)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	改善額合計	補償金免除額
計画目標値(A)	1	1	1	6	6	15	8
実績(見込)値(B)	1	1	1	6	6	15	
乖離値(C) (B－A)	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	7.0
乖離率(D) (C／A)	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	89.7%

[illegible]

(iii)実績(見込)値が計画目標値に届かない理由及びやむを得ない事情についての検討事項

(iv)改善に向けた取組及び今後の見通し

(v)改善方針の進捗状況

類型	C
----	---

(单位:百万円)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計画最終年度 (平成28年度)	当初計画 最終年度目標値
計画目標値(A)	463	434	433	403	374	474
実績(見込)値(B)	475	446	421	418	385	
乖離値(C) (A-B)	▲ 12	▲ 12	12	▲ 15	▲ 11	89
乖離率(D) (C/A)	-2.6%	-2.8%	2.8%	-3.7%	-2.9%	18.8%

計画最終年度における 未達成の要因	影響額(単位:百万円)					備考	やむを得ない事情
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度		
簡易水道事業債(24年度)	12	12	12	12	12	水源確保対策 11.7百万円	3
合計	12	12	12	12	12		
うち、やむを得ない事情	12	12	12	12	12		

(iii)実績(見込)値が計画目標値に届かない理由及びやむを得ない事情についての検討事項

- ・平成23年3月12日発生の長野県北部地震により水道施設は大きな被害を受けた。
震災による断水事故により各地区からは安全安心な水の確保の要望が多い。
平成24年度、平滝地区簡易水道については、今までにも湧水が枯れ断水となった事が何度かあり、地元から新たな水源の確保の要望が強かった事から、新規水源の確保を図った。
- また、横倉地区簡易水道については水源が深井戸1箇所1個のポンプで給水していたが、震災前にもポンプが停止し断水となった事もあった事から、水源を追加してほしいとの要望があり、新たな水源の確保を図った。
- このため、平成24年度中に2地区の水源を緊急に整備したため、借入額が増加した。
- いずれも健全化計画の承認後、平成24年12月18日に事業が決定した為に目標の達成ができなくなりました。

(iv)改善に向けた取組及び今後の見通し

平成26年度に計画していた青倉地区簡易水道配水池の新築工事について、平成26年度設計、27年度施行に計画変更し借入金を先送りした。
しかし、今後の状況では、平成28年度以降へ事業先送りも検討する必要がある。

平成26年度の計画には計上していないが、地区住民からの要望で現在検討中の工事が2件あります。

1件目は平滝地区内の配水管布設替工事を検討中です。布設替予定区間は平成25年度に2回、それ以前にも漏水事故が発生しており、住民からの苦情及び要望があるため工事の実施について検討しています。

2件目は森地区の水質改善工事を検討中です。災害復旧で新規水源の深井戸を掘削し現在供給している状況ですが、水質検査では問題ないのですがマンガン値が高いためトイレの貯水タンク内が茶色く着色するという事例が発生し、住民より水質の改善要望が強いため、マンガン除去装置の設置について検討しています。

上記の工事は、計画には計上されていない事業であるが、住民要望が強いため事業の実施について慎重に検討している。

(v)改善方針の進捗状況